

個別目標【個別施策及び事業の実施結果】

※【各資源の充実度】を表す基盤（ストラクチャー）指標：S 【医療の質】を表す過程（プロセス）指標：P 【サービス提供の結果】を表す成果（アウトカム）指標：O として記載。

個別施策名	施策アウトプット指標	現状値	目標値
○たばこ対策推進事業			
○ライフステージに応じた健康づくり推進事業			
○健康ちば21推進事業県民大会、地域・職域連携強化事業、健康づくり情報ナビゲーター事業			

個別施策名	施策アウトプット指標	現状値	目標値
○（確認中）特定健診の受診推奨事業等			

中間目標【取組の方向性】

○【予防】生活習慣と循環器疾患の関係について正しい知識が認知され、生活習慣が改善される。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○生活習慣と循環器疾患の関係について正しい知識が認知され、生活習慣が改善される。			
	P：成人の喫煙率（男性）		
	P：成人の喫煙率（女性）		
	P：成人1日当たりの食塩摂取量（男性）		
	P：成人1日当たりの食塩摂取量（女性）		
	P：運動習慣者の割合（40～64歳）（男性）		
	P：運動習慣者の割合（40～64歳）（女性）		
	P：運動習慣者の割合（65歳以上）（男性）		
	P：運動習慣者の割合（65歳以上）（女性）		

○【予防】特定健診・特定保健指導により循環器病予防対策が推進される

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○特定健診・特定保健指導の実施率を向上することで、発症リスクが高い県民に対して、生活習慣の改善を促す。			
	P：特定健康診査の実施率		
	P：特定保健指導の実施率		
	P：高血圧の改善（収縮期血圧の中央値の低下）（男性）		
	P：高血圧の改善（収縮期血圧の中央値の低下）（女性）		
	P：脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者）（男性）		
	P：脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者）（女性）		

最終目標【千葉県の目指す姿】

○循環器病を予防して発症する人が減少する。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○循環器病の受療率（発症率）が減少する。			
	O：脳血管疾患受療率		
	O：心疾患受療率（高血圧性のものを除く）		
○健康寿命を延伸させる。			
	O：健康寿命（男性）		
	O：健康寿命（女性）		